

2012年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目（共通専門科目）<組織経営分野>

下記の問題群【I】、【II】から、それぞれ1題を選択して答えなさい。

【I】

- (1) 「官僚制」の機能と逆機能について説明しなさい。
- (2) 科学的管理法における経済人モデル、人間関係論における社会人モデル、近代組織論における経営人モデル、それぞれの人間観について説明しなさい。
- (3) 組織メンバーに共有されている価値観、信念、ものの見方を意味する「組織文化」の機能と逆機能について説明しなさい。
- (4) 組織コミットメント（同じ組織で働き続けること）とサンクコスト（注ぎ込んだ時間や労力のこと）との関係について説明しなさい。

【II】

- (5) アメリカにおいて1980年代以降、ダイバーシティ・マネジメントが企業の社会的責任(CSR)の一環として捉えられるようになってきた。ダイバーシティ(Diversity=多様性)とは、組織の構成メンバーの多様性（性別、年齢、身体的状況、人種、国籍、民族、宗教など）のほかに働き方や雇用形態の多様性を指す。日本企業におけるダイバーシティ・マネジメントの有効性と課題について論じなさい。
- (6) 下記の意見に対して、批判的検討を展開しなさい。
「我が国は今や少子高齢社会である。人口の減少とともに国内市場も縮小する一方である。それゆえ、事業をグローバルに展開しない限り、日本企業が生き残る道はない。」
- (7) 今日、相次いで露呈する企業犯罪や不祥事などを受け、「事業倫理(Business・Ethics)」に関する議論が活発に行われている。一般に、倫理的課題から個人の価値判断を完全に排除することは困難である。経営学において、価値判断を含むテーマを展開する意味と問題点について論じなさい。

2012年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目（共通専門科目）<組織心理分野>

以下の2つの設間に解答しなさい。

- I. ある組織や集団における人間の行動やその動機を理解するために、これまで様々な理論が生まれてきたが、その変遷の基礎には、「人間観」の変化が伴っていると考えられる。この人間観の変化に言及しながら、複数の心理学的な行動理論を紹介し、その内容と共に、理論から導かれる応用的な局面について説明しなさい。なお、この応用的な局面の記述は、産業・組織に関わるものであることが望ましいが、教育、臨床等に関するものでもかまわない。

(配点 60点)

- II. 以下の用語群の中から2つを選択し、簡潔に説明しなさい。

用語群：自尊感情、帰属理論、分配原理、集団所属意識、態度変容、偏見とステレオタイプ、仕事への動機づけ、目標管理、情動の心理生理学的理論、情動の認知的評価理論、二次的欲求、欲求とコントロール、葛藤（コンフリクト）、ストレスの認知的評価・対処モデル（トランスアクショナル・モデル）、ストレス・マネジメント

(配点各 20点)

2012年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目（指導希望教授担当科目）<経営学原理>

次のA、Bのどちらか1問を選んで解答してください。

- A. 経営学の方法的特徴について、経済学と比較して説明しなさい。
(その際、必ず次の用語を使用しなさい。:「因果」、「コンテクスト」)
- B. 「標準化原理」とはどのようなものか説明しなさい。
(その際、必ず次の用語を使用しなさい。:「互換性」、「ヘンリー・フォード」)

2012年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目（指導希望教授担当科目）<企業行動論>

次の4つの問題から、2問を選び説明しなさい。

問1 企業の全社経営戦略について、次の用語を使いながら、説明しなさい。

(事業多角化、経営資源配分、M&A)

問2 日本企業の国際化戦略について、次の用語を使いながら、説明しなさい。

(輸出、為替レート、海外直接投資)

問3 日本企業の能力主義人事政策について、次の用語を使いながら、説明しなさい。

(職能資格制度、人事考課、賃金表、遅い選抜)

問4 日本企業における労働時間の特徴と問題点について、説明しなさい。

2012年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目（指導希望教授担当科目） <臨床心理学>

1. 世界保健機関の国際生活機能分類（ICF）による障害概念の特徴について論じなさい。
 2. 対象喪失について簡潔に説明し、その概念に基づいて病のある人を理解することの意義について、論じなさい。

2012年2月18日実施

2012年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目（指導希望教授担当科目）<組織心理学>

「認知バイアス」として知られる現象の具体例をいくつか挙げ、そのようなバイアスが生じる原因としくみについて述べなさい。